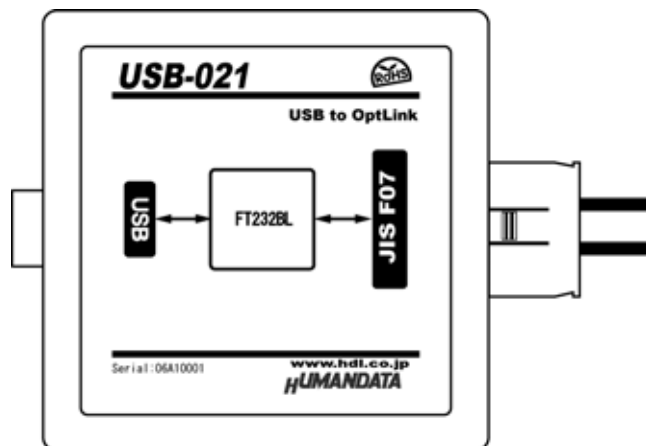


USB to OptLink
USB-021
ユーザーズマニュアル
初版



ヒューマンデータ

目次

はじめに	1
ご注意	1
1. 製品の内容について	2
2. 製品の特長	2
電源	2
通信速度	2
通信距離	2
3. 仕様	3
4. 各部の名称	4
5. ドライバのインストール方法	9
5-1. Windows XP 編	9
5-2. Windows 2000 編	11
6. ドライバのアンインストール方法	13
6-1. Windows XP 編	13
6-2. Windows 2000 編	14
7. 参考資料について	15
8. 外形寸法図	15
9. 付属資料	15

はじめに

この度は USB-021 をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
どうぞご活用ください。

ご注意

本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

本書の内容については万全の記して作成しましたが、万一誤りなど、お気づきの点がございましたら、ご連絡をお願いいたします。

本製品の運用の結果につきましては、2 . 項にかかわらず当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

本書に記載されている使用と異なる使用をされ、あるいは本書に記載されていない使用をされた場合の結果については、当社は責任を負いません。

本書および、回路図、サンプル回路などを無断で複写、引用、配布することはお断りいたします。

1. 製品の内容について

本パッケージには、以下のものが含まれています。万一、不足などがございましたら、弊社宛にご連絡ください。

USB to OptLink (USB-021)	1
USB ケーブル (1.8m)	1
ドライバ CD	1
マニュアル (本書)	1
ユーザー登録はがき	1

2. 製品の特長

光ファイバケーブルを使用することにより、誘導、静電気、雷サージ等によるノイズの影響が低く、高速かつ高品質なデータ通信が可能です。

電源

電源は、USB 経由でパソコンより供給されます。

通信速度

300bps から 3Mbps まで設定できます。また任意ボーレートが可能になっています。

通信距離

H-PCF (Hard Plastic Clad Silica Fiber) ケーブル使用時の設定

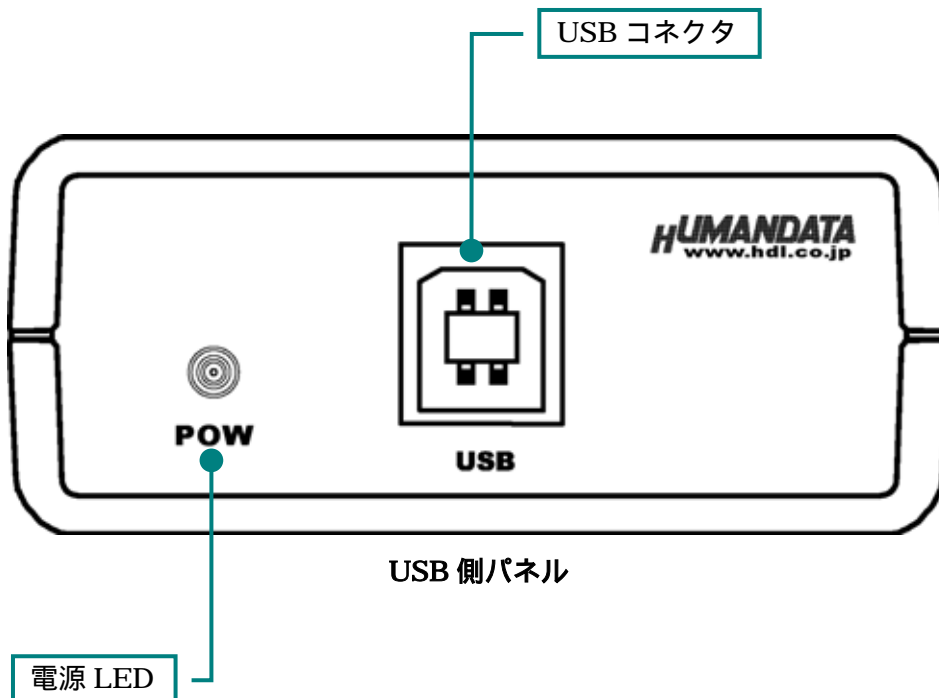
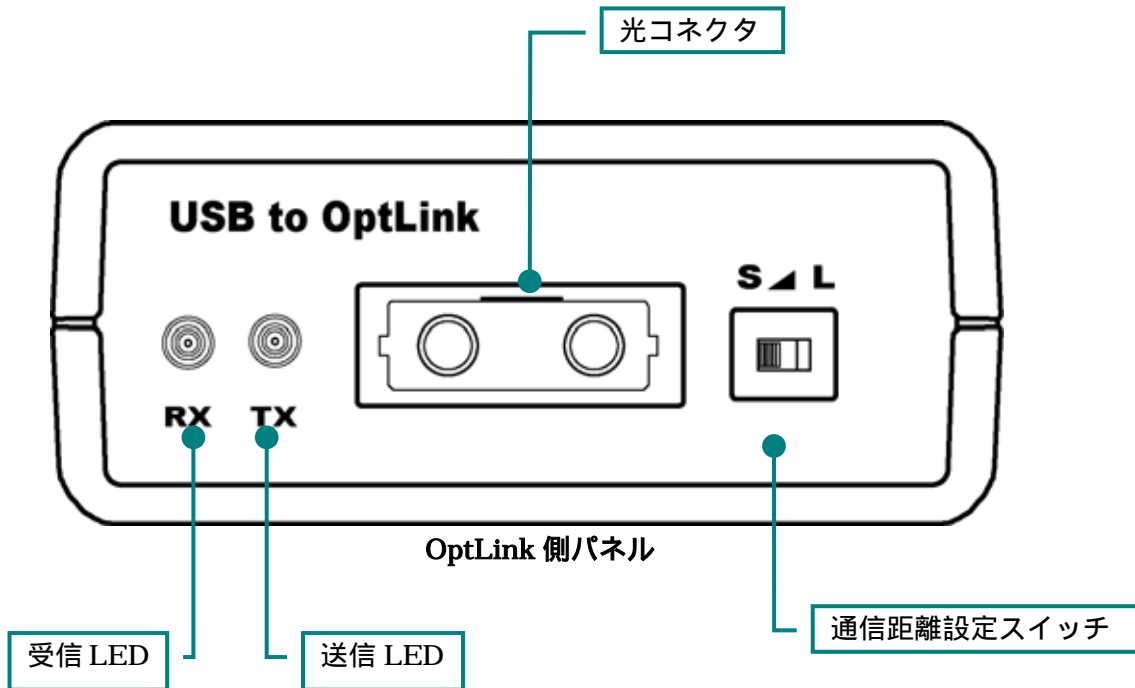
伝送距離 (m)	送信距離設定スイッチ
0.2 ~ 500	S
500 ~ 1000	L

安価な POF/APF ケーブルも使用可能です。(仕様は規定しませんがおよそ 30m 以内を目安にしてください)

3. 仕様

項目	内容
電源	DC5V/200mA 以下 USB コネクタより供給 (バスパワー動作)
チャンネル数	1ch
入出力仕様	光ファイバー
USB	USB 2.0 フルスピード
適合光コネクタ	JIS F07
適合光ケーブル	H-PCF または POF (APF)
伝送方式	非同期シリアル伝送
搭載 LSI	FT232B (FTDI 社)
ボーレート	300-3M bps (カスタムボーレート可能)
データ長	7、8 ビット 1、2 ストップビット
パリティチェック	奇数、偶数、ノーパリティ
受信用 FIFO バッファ	384 bytes
送信用 FIFO バッファ	128 bytes
対象 OS	Windows2000 , WindowsXP Windows98SE (オプション)
外形寸法	67 × 69.5 (81.1) × 28 (突起物含まず) [mm]
質量	約 70 [g]

4. 各部の名称



5. ドライバのインストール方法

5 1.Windows XP 編

2つのドライバが組み込まれることとなります。付属のCDを用いてドライバのインストールをお願いします。

パソコンにUSB-021を接続してください。プラグアンドプレイ機能により、次のようになります。

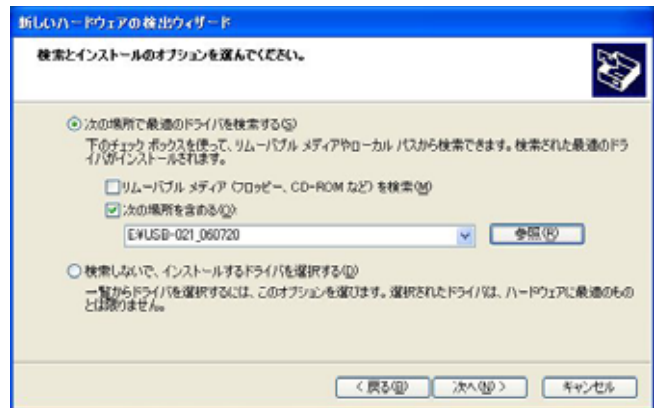
いいえ、今回は接続しません (I) を選択し、次へ (N) をクリックします。



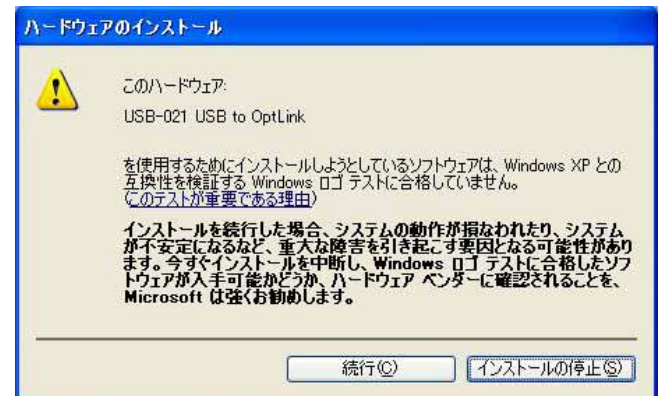
一覧または特定の場所からインストールする (S) にチェックをいれ、次へ (N) をクリックします。(ドライバCD挿入済みの事)



参照(B)をクリックし、ドライバCDの中にあるUSB-021_060720のファイルを指定し、次へ(N)をクリックしてください。



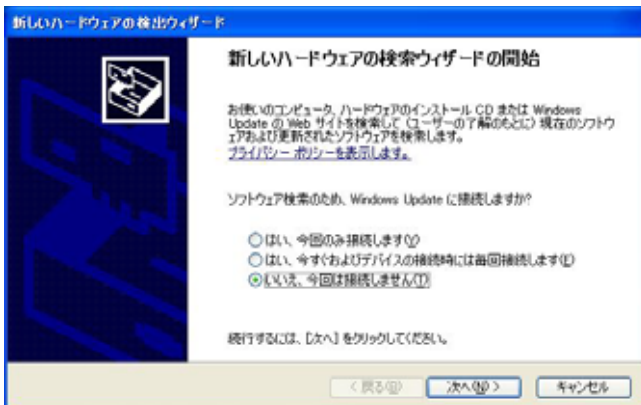
続行(C)をクリックします。



完了をクリックして下さい。これで一つ目のドライバがインストールされました。



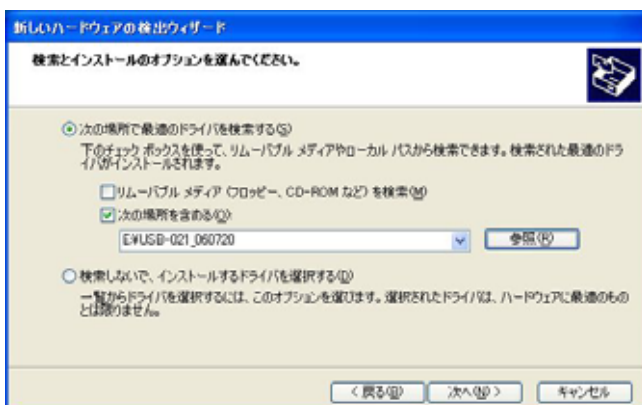
次に、仮想 COM ポートのドライバの組み込みが始まります。
いいえ、今回は接続しません (I) にチェックを入れ**次へ (N)** をクリックします。



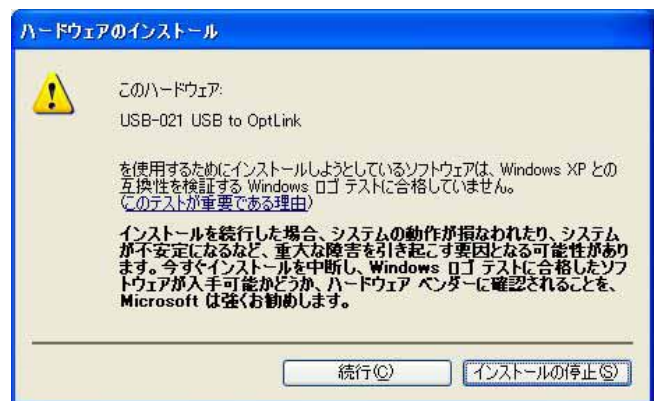
一覧または特定の場所をインストールする (詳細) (S) を選択し、**次へ (N)** をクリックします。



次の場所を含める (Q) を選択し、**参照 (B)** をクリックし、ドライバ CD 中にある USB-021_060720 のファイルを指定し、**次へ (N)** をクリックしてください。



次のように表示されましたら、**続行 (C)** をクリックしてください



完了 をクリックすると 2 つ目のドライバの組み込みが完了します。



これでドライバの組み込みが完了しました。
 デバイスマネージャーで確認すると次のようになっているはずです。
 COM ポートの番号は、お客様の環境により異なります。COM ポートの
 番号を確認するためにも、一度ご確認を御願いたします。

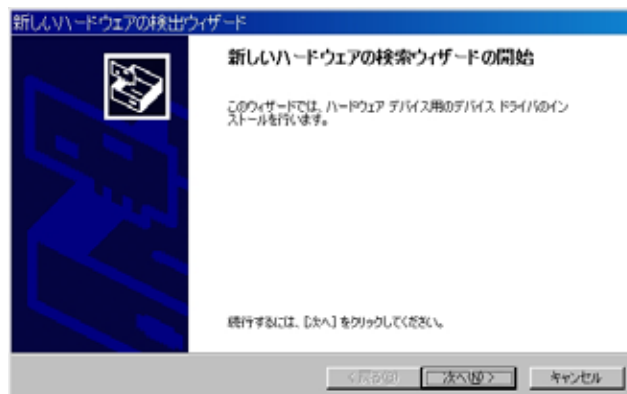
デバイスマネージャーは、**マイコンピュータのプロパティ**を選択し、
ハードウェアタブから**デバイスマネージャー**のボタンをクリックする
 か、**マイコンピュータの管理**から、**デバイスマネージャー**をクリッ
 クするかのいずれかの方法で起動することができます。

5-2. Windows 2000 編

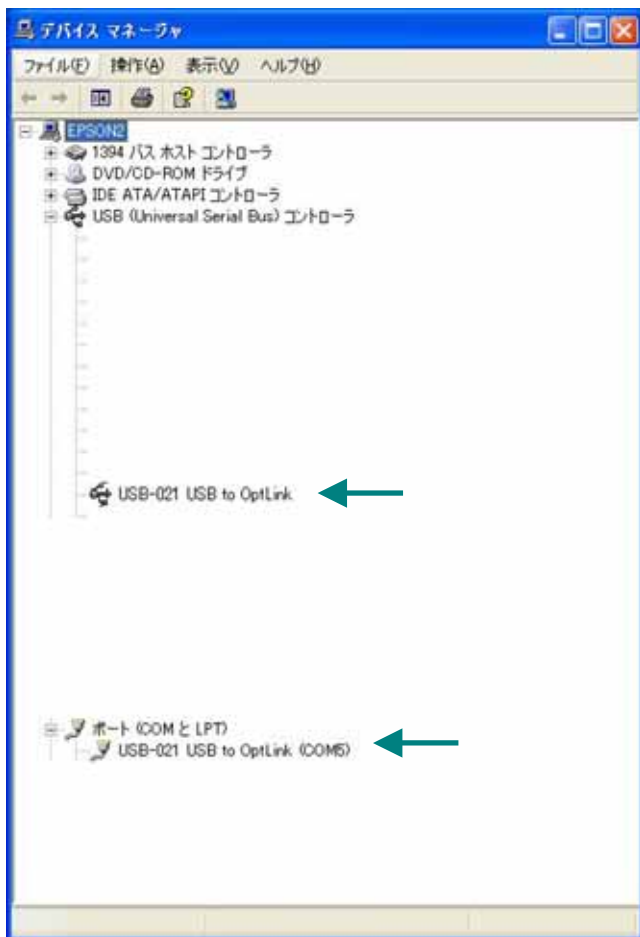
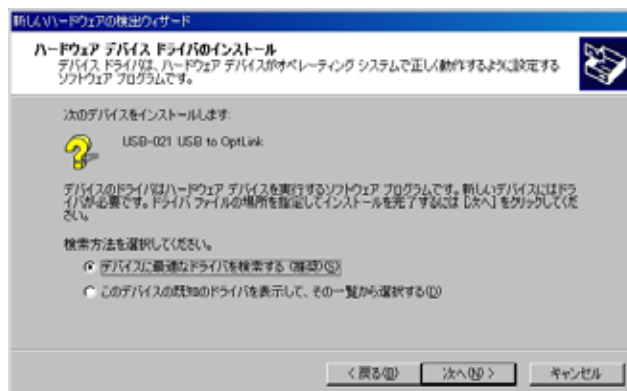
2つのドライバが組み込まれることとなります。付属の CD を用いて
 ドライバのインストールをお願いします。

パソコンに **USB-020** を接続してください。プラグアンドプレイ機能
 により、次のようになります。

次へ (N) をクリックします。



デバイスに最適なドライバを検索する (推奨) (S) を選択し、次
 へ (N) をクリックします。



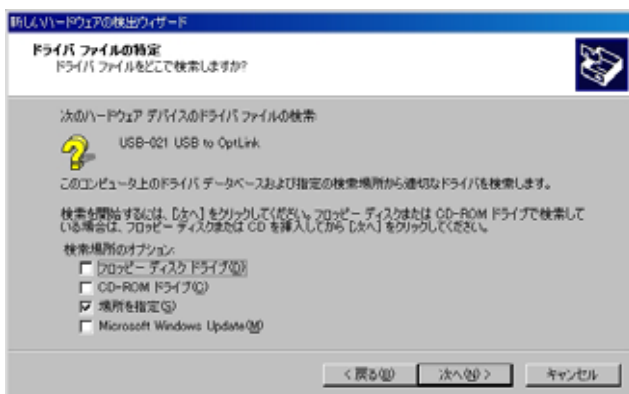
新しいドライバが提供されたときは、弊社サイトのサポートページ
 の説明に従ってください。

MAC や Linux のサポートは行っておりませんが、FTDI 社のサイトから
 ダウンロードすることにより、MAC や Linux でも **USB-021** をご利用に
 なるはずで。

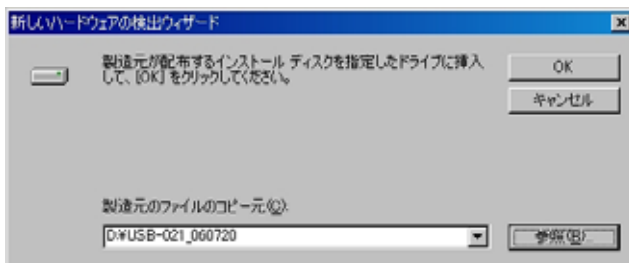
<http://www.ftdichip.com/>

をごらんくださいませ。

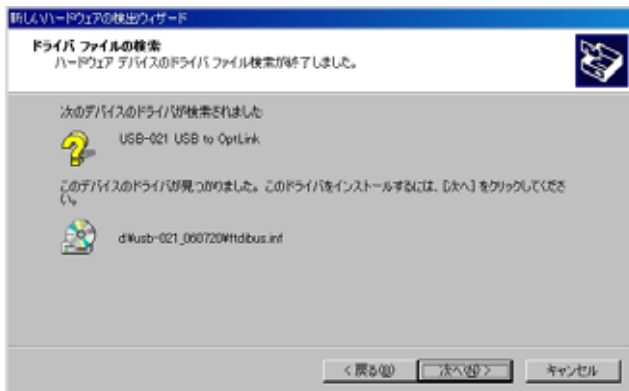
場所を指定 (S) にチェックを入れ次へ (N) をクリックします



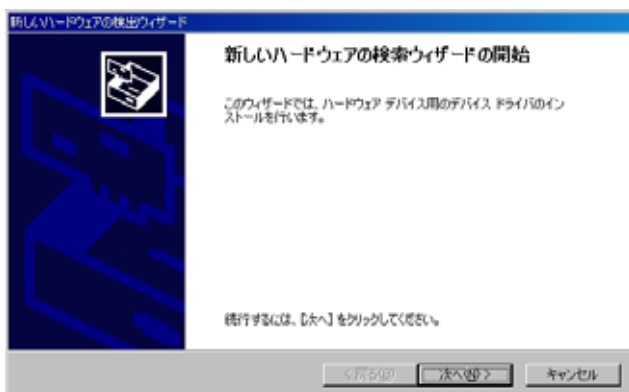
参照 (B) をクリックし、ドライバ CD 中にある USB-021_060720 のファイルを指定し、OK をクリックしてください。



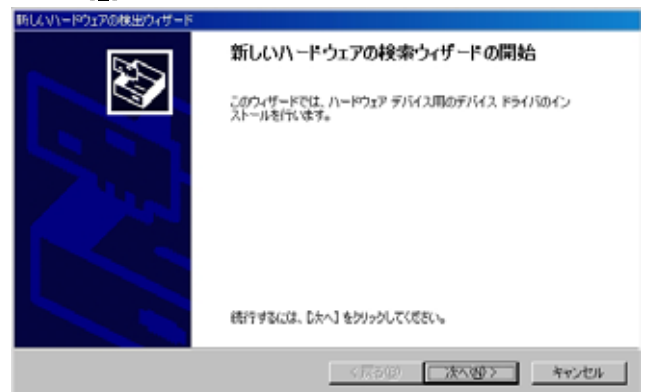
次へ (N) をクリックしてください。



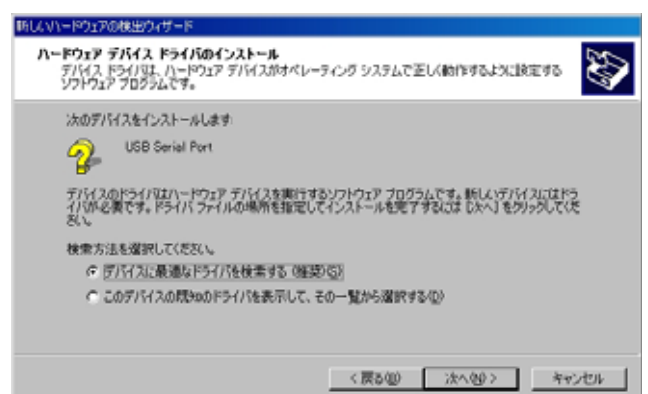
次のように表示されましたら一つのドライバのインストールは完了です。



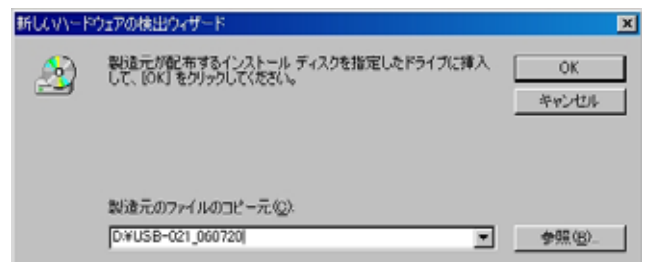
次に仮想 COM ポートのドライバの組み込みが始まります。次へ (N) をクリックしてください。



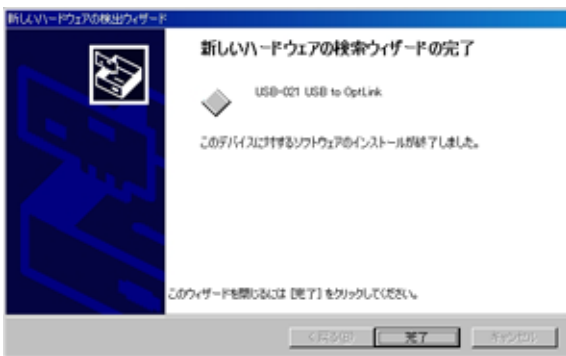
デバイスに最適なドライバを検索する (推奨) (S) を選択し、次へ (N) をクリックします。



参照 (B) をクリックし、ドライバ CD 中にある USB-021_060720 のファイルを指定し OK をクリックしてください。



次のように表示されましたら、二つ目(仮想 COM ポートドライバ)
のドライバインストールは完了です。



これでドライバの組み込みが完了しました。
デバイスマネージャで確認すると次のようになっているはずです。
COM ポートの番号は、お客様の環境により異なります。COM ポートの
番号を確認するためにも、一度ご確認を御願います。

デバイスマネージャは、**マイコンピュータのプロパティ**を選択し、
ハードウェアタブから**デバイスマネージャ**のボタンをクリックする
か、**マイコンピュータの管理**から、**デバイスマネージャ**をクリック
するかのいずれかの方法で起動することができます。



新しいドライバが提供されたときは、弊社サイトのサポートページの
説明に従ってください。

MAC や Linux のサポートは行っておりませんが、FTDI 社のサイトから
ダウンロードすることにより、MAC や Linux でも USB-021 をご利用に
なれるはずです。

<http://www.ftdichip.com/>
をごらんくださいませ。

6. ドライバのアンインストール方法

6-1.Windows XP 編

ドライバのアンインストール作業を行う時は、必ず USB-021 をパソコンから取り外した状態で行ってください

Windows XP におけるドライバの削除方法をご説明します。

スタート **設定** **コントロールパネル**より**プログラムの追加と削除**をクリックしてください。

USB-021 USB to OptLink を選択して「**変更と削除**」をクリックしてアンインストールを行います。



次のように表示されますので **Continue** をクリックしてください。



次のように表示されましたら **Finish** をクリックしてください。



6-2.Windows 2000 編

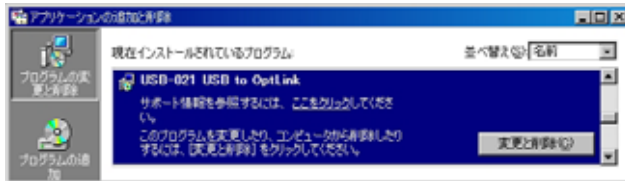
ドライバのアンインストール作業を行う時は、必ず USB-021 をパソコンから取り外した状態で行ってください。

Windows 2000 におけるドライバの削除方法をご説明します。

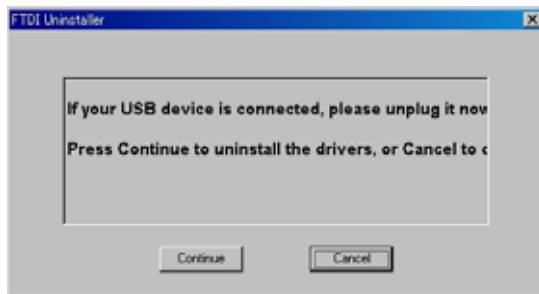
スタート → 設定 → コントロールパネルよりアプリケーションの追加と削除をクリックしてください。

USB-021 USB to OptLink を選択して「変更と削除」をクリックしてアンインストールを行います。

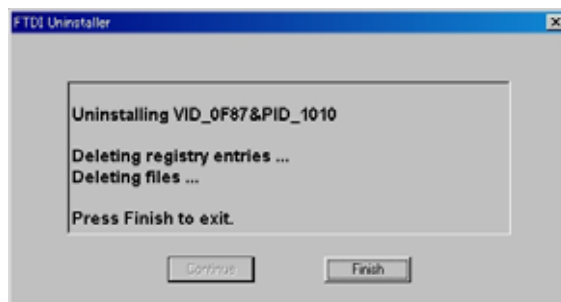
次のように表示されますので Continue をクリックしてください。



次のように表示されましたら Finish をクリックしてください。



次のように表示されましたら Finish をクリックしてください



7. 参考資料について

追加資料や参考資料がつけられた場合は
製品サポートページ

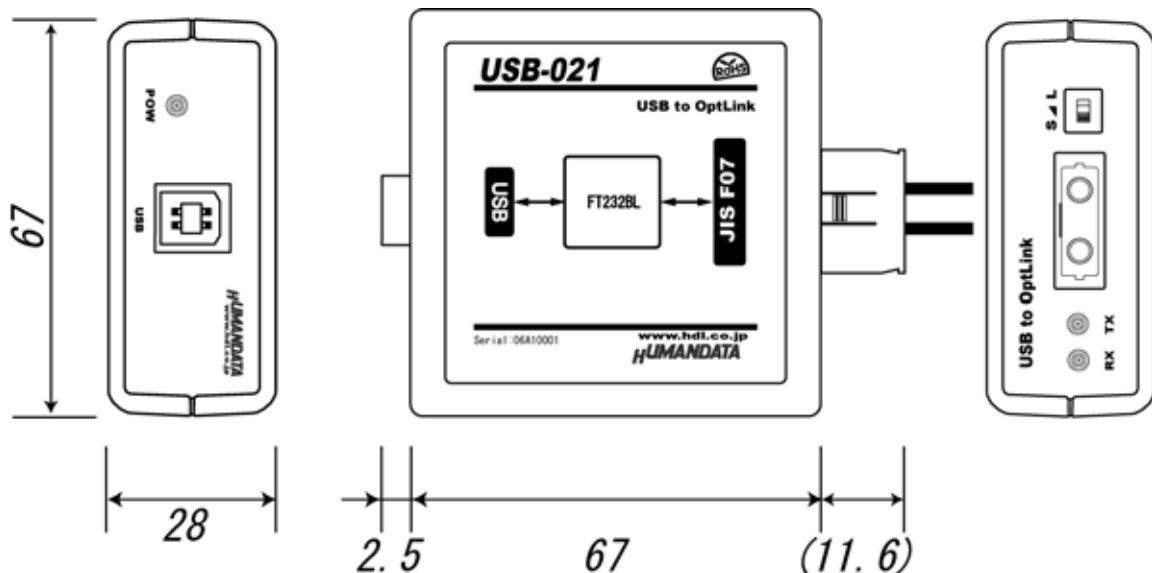
http://www.hdl.co.jp/support_c.html

にデータをアップロードすることにいたします。

拡張子 “.exe” のときは、自己解凍ファイルといたします。

ときどきチェックしていただき必要に応じてご利用くださいませ。

8. 外形寸法図



9. 付属資料

回路図

USB-021

ユーザーズマニュアル

2006/08/22 初版

有限会社ヒューマンデータ

〒567-0034

大阪府茨木市中穂積1-2-10

ジブラルタ生命茨木ビル

TEL 072-620-2002

FAX 072-620-2003

U R L <http://www.hdl.co.jp/>

M a i l spc2@hdl.co.jp